

Hospital & Clinic

貢献するため、同外来を開設した。南区の火曜日の午後、完全予者、来院が困難な人へ

回は一般的なチェックシートを活用した看護師による問診から始まり、服薬、困りごと、既往歴なども確認する。医師の診察後、CTによる筋肉量測定、超音波骨密度測定装置による骨密度の検査や採血、リハビリスタッフによる歩行速度、立ち上がり、握力などの体力測定などを行う。



リハビリスタッフが体力測定を行う

集中治療室として北大病院ICUで7年間勤務。その後、平成会病院の前身である井上病院に2004年4月に移り、今年4月に現職に就いた。

石谷 利光院長

No.2216 平成会病院



院長訪問

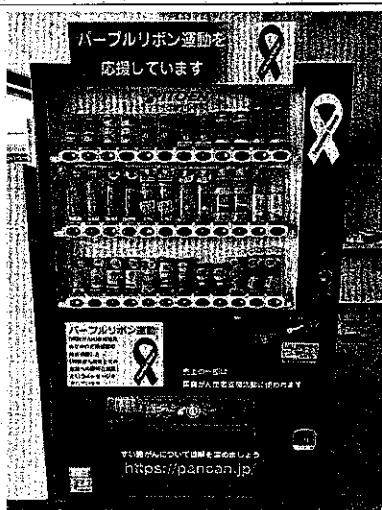
「救急医療を担う急性期病院に空きベッドを確保するため迅速に患者を受け入れるよう努力している。多職種に脱力も入れておける症例検討会、腹臥して在宅復帰できた患者も少なくない。患者だけでなく、家族も安心してもらえよう、時間をかけて身体機能の改善を図っている」という。

人工呼吸器離脱を支援

平成会病院は、長期の人工呼吸管理と、それに伴う全約55%が3次救急病位療法、褥瘡回診など、サビと連携強化で身管理の医療に特化した院であり、超急性期がさまざまな取り組みで「きれば」と意気込む。紹介元医療機関として、重要な役割を果すので気軽に相談して、区北1条西18丁目

臍かん早期発見を啓発

帯広市の帯広第一病院 小杉光樹理事長、山並秀章院長。200床は、売り上げの一部が臍がんの啓発や研究支援などに寄付される「パープルボン自動販売機」を院内の1階正面玄関と2階健康管理センター、6階の職員食堂の計3カ所に設置した。道内初となる。同販売機の普及に努めているのは、NPO法人



院内3カ所に設置

Fビレッジにメディカルモール

クリニック 5施設 24年8月オープン予定

北海道日本ハムファイターズの球場「ES CON FIELD H」を核と

オープンする予定だ。同メディカルスクエアは、同年6月にオープン予定のシニアレジデンス

に寄り添った医療を展開していきたいと考えた。一方、シニアレジデンスは、光ハイツ・ウエラスが運営。サ高住278戸、介護居室12戸で、大浴場、カフェ、トレーニングルーム、レストラン、カラオケルーム、レクリエーションルームなど多彩な共用施設を設ける。同年6月から入居開始予定だ。



シニアレジデンスに隣接する

また、オンライン予約が可能で、シニアレジデンスの入居者は居室にいなながら診察を受けることもできる。メディカルスクエアを運営する「ミライシニアホールディング」は、Fビレッジという新たな街づくりだけでなく、地元医療機関とも積極的に連携を図り、北広島市やその周辺も含め、地域住民

- （かこ内は管理室）
- ▼埋小路モエック眼科 (館田理沙) 札幌市中央区南2条西3丁目20m ovuk SAPPORO 2階。眼科。無床。 ☎011(211)8903
 - ▼22※開設者II医療法人社団紀実理事長・大島真 ▼在宅支援診療所そば (山下大亮) 札幌市中央区南8条西23丁目4 ☎011(206)8372
 - ▼桑園駅前皮膚科スキンケアクリニック (白戸貴久) 札幌市中央区北10条西15丁目桑園ウエストプラザ。皮膚科。美容皮膚科。小児皮膚科。無床。 ☎011(676)8903
 - ▼ヒロクリニックス札幌駅前院 (新田啓三) 札幌市中央区北3条西3丁目1-41 N・北3西3ビル3階。小児科。無床。 ☎011(206)8372
 - ▼30※開設者II医療法人社団福美会理事長・岡浩子 ▼さわき眼科・形成クリニック (澤木渉) 旭川市宮下通9丁目2-17ビル2階。眼科。無床。 ☎0166(21)7155
 - ▼きやなぎ内科クリニック (鬼柳尚) 十勝管内芽室町西1条南4丁目2-32。内科。循環器内科。消化器内科。無床。 ☎155(67)0210
 - ※開設者II医療法人社団冬樹会理事長・磯野透

新薬開発研究などに寄付している。同病院は帯広市医師会や市内医療機関が2018年から進めている「臍かん」についても「臍かん」について話。同病

医療新聞 FILE

第4期がん対策推進基本計画(令和5年度~10年度)

(3面から続く) (取り組むべき施策)

について、適切な医療を提供できる体制の構築等を指定要件としている。あわせて、拠点病院等では、AYA世代のがん患者について治療、就学、就労、生殖機能等に関する状況や

(4) 高齢者のがん (現状・課題)